



こども感染症情報

14.9.25
週報第507号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第38週(9/15~9/21)※	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	12	↓
溶連菌咽頭炎	5	↓
ヘルパンギーナ	2	↓
手足口病	0	→
水痘	0	→
流行性耳下腺炎	0	↓
突発性発疹	0	→
伝染性紅斑	0	→
RSウイルス	2	↓

(参考) 秋田県の状況 ※ 第37週(9/8~9/14)
<全県の発生状況>
1位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より23%増加)
2位: ヘルパンギーナ (全県で前週より46%減少)
3位: 溶連菌咽頭炎 (全県で前週より32%増加)
4位: 流行性角結膜炎
5位: 突発性発疹
由利本荘地域 警報: ヘルパンギーナ
横手地域 警報・注意報 ありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(9/24)

疾患名	感 染 性 胃 腸 炎	イ ン フ ル エ ン ザ	水 痘	マ イ コ ブ ラ ズ マ	お た ふ く か ぜ	溶 連 菌 咽 頭 炎	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑
施設 (数)								
保育所・園 (33)	1			2		1		
小学校 (22)				1				
中学校 (8)						1		
高校、他 (7)								

RSウイルス感染症 について

全国的に、RSウイルス感染症の発生報告数が増加しています。

過去10年間の同時期では3番目に多い状況のようです。

乳児や呼吸器系の基礎疾患のある児では、重症化しやすいといわれます。

例年、秋から冬にかけて流行のピークを迎えますので、要注意です。

< 感染経路 >

- ・患者の咳のしぶきを吸い込む飛沫感染
- ・鼻汁等分泌物に汚染された手指や物品を介した接触感染

手洗いがとても大切です。

また、おもちゃ等みんなで使うものの衛生管理に努めましょう。

家庭と連絡をとりあっていきましょう。